

## 会員の方々の近況

### 出版

二二回生 大久保千尋さん

塗り絵 トウランドット カラーページをご覧ください。

二二回生 大森 信さん

「海の生物多様性」 共著 ホイス・ソーンミラー

謎の多い海の生物多様性と人間との関わり、地球の環境や生態系の保全を論じる。単なる自然科学書とはせず、政策や倫理観や国際関係の理解と総合的な思考から、現在の地球環境問題の解決を考える。築地書館刊

二九回生 宇尾（上田）史子さん

ハリポッター最終巻の完訳中。来夏の発刊予定。

三二回生 田代為寛さん

「賃貸住宅トラブル解決ガイド」東京都のトラブル防止ガイドラインをもとに面白く漫画構成されました。構成・章立て・シナリオ・作画、全てオリジナルもの。

### 出展

十四回生 諏佐和子さん

第十九回 現代パステル協会展

東京展 四月三日～八日 東京芸術劇場 5F

関西展 五月四日～八日 尼崎市総合文化センター4F

二二回生 垣見（小林）久子さん

五月 第七四回 縣展 横浜市民ギャラリー

第六二回 女流画家協会展 東京都美術館

六月 第二五回 都展春季展 東京都美術館

七月 個展 ギャラリー壹零参道（鎌倉）

十一月二日～十二日 都展 東京都美術館

一二日～十二月二日 アールキヤピタル展

グラン・パレ（仏）

十二月十三日～十六日 ソシエテ・ナショナル・デ・ボザール展

カルーゼル・デュ・ルーブル（仏）

ima展・京都、広島、東京各地 その他

現在 日本美術家連盟会員・都展理事・国際現代美術

家協会理事・神奈川県美術家協会運営委員

ソシエテ・ナショナル・デ・ボザール正会員

十五回生 渡邊 岬さん 彫塑

神戸芸文展―神戸芸文文化会議展覧会―

一月三十一日～二月四日 県立美術館 原田の森ギャラリー  
本号カラー頁は、昨年神戸芸文会員になられた第一作の力作です。ますますのご活躍をお祈りします。

二〇回生 米崎 (三輪) ふゆ子さん

第四〇回 日本水墨画展

三月十四日～二十四日 東京都美術館  
水墨画歴二〇年の記念作品です。解説はカラーページをご覧ください

**出演**

三二回生 三木 (三浦) 愛子 (極威子)

東北会 舞囃子「三井寺」

五月十七日 平泉中尊寺能舞台

舞囃子二番「羽衣 和合之舞」「狸々乱」連調「西王母」

八月二十五日 岡山金春大鼓会

**同級生情報**

二七回生 萩原直大

グレース幼稚園・千二小同級生

延原武春さん 日本テレマン協会代表・音楽監督

一九八三年日本テレマン協会を組織。テレマン室内管弦楽団・同室内合唱団、あるいはコレグウム・ムジクム・テレマンやバロック・コア・テレマンを率いて、日本全国はもとより世界中へとその活動の場を拡げている。これまで四度に亘りテレマン室内管弦楽団とともに、ドイツ政府文化省より招聘を受け渡独。

彼のバロック音楽に対する理解には定評があり、まさに「十八世紀音楽の専門家」として多くの支持を集めている。

なお、特筆すべきは彼の「第九」。一九八二年、ベートーベンの初演当時の編成で、しかも当時のメトロノームのテンポ指定に基づいて演奏。これは世界初の試みであり、新鮮な解釈は画期的な試みとして世界中から絶賛された。

G・P・テレマン ライフチヒ新教会オルガニスト バッハ、ヘンデルとも交流深い。美しく豊かな個性の十八世紀ドイツの作曲家。編集部

**祝第30回記念**

習志野第九合唱団 演奏会

十七回生友野信善氏は、当初から合唱団のリーダーとして活躍してこられ、この度第30回を迎えられることになりました。おめでとうございます。

二〇〇七年十二月二三日 十四時開演

習志野文化ホール JR津田沼駅南口

ベートーヴェン 交響曲第九番 合唱付

シベリウス 交響曲「フィンランディア」

管弦楽 習志野フィルハーモニー管弦楽団

後援ドイツ大使館 千葉県日独教会 他

**会員家族の方の近況**

十三回生 小川(伊達)雅子さん ご子息

小川剛一郎氏(チェロ奏者)

vn 木野雅之氏 pf 北住 淳氏

トリオ・ミンストレル定期演奏会

東京公演十月六日(土) 十五時より

王子ホール 地下鉄 銀座 徒歩三分

曲目 C・ドビュッシー：ミンストレル

G・カサド トリオ

A・ピアソラ ブエノスアイレスの冬

J・ブラームス トリオ第一番 作品八他

札幌・福岡・熊本・四日市・大阪の各地で定期演奏

二〇回生 米崎ふゆ子さん ご子息

米崎栄和氏(指揮者)はこのほどヨーロッパでの指揮者研修を終え、帰日されました。これから内外でのご活躍を心からお祈りしております。

二二回生 大久保千尋さん ご夫君

森 秀雄氏(洋画家)

森 秀雄展 会場 銀座ギャラリー一枚の絵

中央区銀座6-6-1 03-3575-0123

会期 九月二十八日～十月十五日

一陽展 会場 国立新美術館

港区六本木7-22-2 03-6812-9990

会期 十月三日～十五日